



北九州市立石峯中学校 学校通信
令和8年1月9日 No. 11
発行責任者 校長 本田壽志
学校所在地 若松区今光1-12-8
TEL 791-1225 FAX 791-1226



ハチドリのはちどりで 今私にできること



南米アンデス地方に伝わるお話です。森が燃えていました。森の生きものたちは、われ先にと、逃げていきました。でも、クリキンディという名の、ハチドリだけは、いったりきたり、くちばしで水のしずくを一滴ずつ運んでは、火の上に落としていきます。動物たちがそれを見て「そんなことしていったい何になるんだ」と言って笑います。クリキンディはこう答えます。「私は、私にできることをしているだけ」

「どうせしても同じ」、私たちは目標が大きいとき、決まってそう言います。でも同じでしょうか。新年にあたって目標を持ち、それを達成しようと努力する自分でありたいものです。今年も皆様にとってよい年になるように願っています。



一所懸命と一緒懸命



3年生は残る登校日が40日余り、1・2年生も50日余りとなりました。学年の最後を迎えるこの時期にしっかり心にとめて欲しい話をします。

「一所懸命」という言葉があります。この「一所懸命」という言葉は、武士が先祖伝来の土地(所)を命がけで守ったことから生まれた言葉ですが、この言葉をもじった「一緒懸命」という言葉をみなさんに紹介します。

この時期みなさんには「一緒」という言葉を大切にしたいのです。1・2年生はクラスマッチが行われますが、「みんなで一緒にがんばる」というこの「一緒懸命」という言葉を心に置いて取り組んで欲しいと思います。3年生も、卒業に向かって、学級の仲間一人ひとりを大切に、「一緒になって素晴らしい学級をつくりあげる」という気持ちを強く持って欲しいと思います。そして、各学級が一丸となって、有終の美を飾れるように頑張ってください。

なお、念のために言っておきますが「一緒懸命」は当て字です。試験では「一生懸命」と書いてください。



ちょっといいはなし



2年生の皆さんは知っていると思いますが、先生が丹精込めて作成した新春恒例の「おみくじ」ではなく「おぎみくじ」を引かせてもらいました。校長先生が引いたのは、なんと「オギ吉」(大吉の上)でした。「こいつは春から縁起がいいわえ」と思いました。

